

松山市 網羅的検査へ

無料 繁華街の飲食店対象

が報告されています。30日から、松山市内中心部にテントを設置し、臨時PCR検査センターとして、自己採取方式での検査が開始されます。クラスターが発生した繁華街での感染拡大を抑えるために、無症状者を対象にした無料の行政検査として行うものです。

対象となるのは、営業時間短縮要請を行っている繁華街のキャバクラやスナックなど接待を伴う飲食店や、居酒屋やバーなど深夜営業を行っている飲食店の従業員などとなっています。1日当たり、120人まで検体採取が可能です。

愛媛県の日本共産党はこれまで再三、網羅的(面的)な検査実施の必要性を強調し、今回の変異株による繁華街クラスター発生に對しても26日、県に對し規模をできるだけ広げ感染抑制に効果的な網羅的検査実施を要望していました。

共産党要望

愛媛県では、イギリス型変異株による松山市内繁華街クラスターが発生し、28日現在、160人超の感染